

<初期アメリカ史、英米関係史>

## ヴァージニア会社資料コレクション Virginia Company Archives

The Ferrar Papers, 1590-1790, from Magdalene College, Cambridge

大西洋諸国と植民地時代初期の研究に欠かせない資料集です。詳しく取り上げられているのは下記のテーマです。

- ・ヴァージニア会社(Virginia Company of London)の1606年から1624年の文書を通して見たヴァージニア州の設立と経済発展
  - ・ジェームズタウンからバミューダ諸島までの北アメリカへの植民に対する Ferrar 家が一貫してよせた関心
  - ・英国・アメリカ間の貿易
  - ・初期ヴァージニア州の民族・男女の割合
  - ・植民者どうしの対立とネイティヴ・アメリカンとの初期の関係
- 近代初期のロンドンの経済史にも必須の資料であり、社会史・宗教史の研究者にとっても興味深い資料です。



### Nature of Material

本プロジェクトは4つのパートに分かれています。

- ・ヴァージニア会社文書館所蔵の文書から500点以上を David Ransome 博士が複製したもので、これは未出版の資料です。テキストのフルサーチが可能で、オリジナルの稿本ともリンクしています。
- ・フルサーチ可能な The Records of the Virginia Company of London (4 vols, Washington DC, Government Printing Office, 1906-1933)のテキスト。
- ・ケンブリッジ大学の Magdalene College 所蔵の完全な Ferrar 文書と、フルサーチ可能で各手稿と直接リンクした一覧表
- ・Ferrar 文書の詳細な解説と広範囲にわたる地図、イラストなどその他の著作

### Scope of Collection

大西洋諸国と植民地時代初期の研究に欠かせない資料集です。ヴァージニア会社(Virginia Company of London)の1606年から1624年の文書を通して見たヴァージニア州の設立と経済発展とを詳しく扱ったあと、ジェームズタウンからバミューダ諸島までの北アメリカへの植民に対して Ferrar 家が一貫してよせた関心を明らかにします。

本コレクションは英国・アメリカ間の貿易についても豊かな資料を含んでおり、ヴァージニア州の民族・男女の割合についての貴重な資料や、植民者どうしの対立やネイティヴ・アメリカンとの初期の関係に関する新たな証拠資料も載せています。ロンドンの経済史にも不可欠な資料であり、近代初期の英国の宗教史や社会史の研究者にも賞賛されること間違いありません。

(Adam Matthew Digital, GBR / 日本総代理店：丸善雄松堂)

《裏面に続きます》

- 表示価格は概算参考価格(税抜)です。概算参考価格にはライセンス料と手数料が含まれます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- 正式なお見積もりは、別途ご用命ください。

日本総代理店  
**MARUZEN-YUSHODO**

丸善雄松堂株式会社 [学術情報ソリューション事業部 研究支援統括部]

105-0022 東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル e-mail: kenkyushien@maruzen.co.jp  
TEL:03-6367-6025 FAX:03-6367-6240 http://yushodo.maruzen.co.jp

## The Scope of the Ferrar Papers, 1590-1790

本コレクションはもともとビジネス目的の文書館として始まったもので、Nicholas Ferrar (c1544-1620)の文書などヴァージニア会社とその子会社である Somer Islands Company の文書類を収蔵していました。Ferrar とその息子たちは 1624 年にヴァージニア会社の所有権を失うまで重要な地位にいました。Kingsbury による The Records of the Virginia Company of London には 80 の文書がヴァージニア州に関係するものとして挙げられていますが、その後、1970 年代後半にケンブリッジの Magdalene College で Ferrar 文書の未発見だったものが見つかりました。近年の研究によると、直接関係のある資料は 500 点を超えます。



さらにこの文書館には、アメリカの植民地の行く末に関心を持ち続けた Ferrar 家の商業・経済上の影響力を仔細に描き出す 1624 年以降の資料も多数収録しています。

例えば 1619 年から 1620 年ごろに植民地へ妻となるために送られた女性たちの一覧表があります。これは今まで大都会の街路を「掃除する」ために行われたとみなされてきましたが、Ferrar 文書の一覧表からは、清教徒の植民地に赴いた女性たちと同じぐらい注意深く彼女たちも選ばれたことがうかがえます。どの女性についても牧師の推薦書きと両親の状態、女性自身の技能が記録されています。

Ferrar 文書には男性の似たような一覧表もついています。恐らく 1619 年から 1620 年ごろにかけて実施されたとおぼしい国勢調査もあわせて載っており、これを見ると、ほぼ男女同数のかなりの数のアフリカ人がヴァージニアに住んでいたことがわかります。しかもこれは、アフリカ人が初めてアメリカに来た象徴的な出来事とされる 1619 年のジェームズタウン上陸とは無関係なのです。

ほかにも、社会や宗教に深く関係した内容が書かれている、家族あての手紙も収録していますが、女性が書き手のものも数多く収めています。

コレクションには出版物も豊富に収録しており、それらをすべて詳細なカタログに載せ復刻しました。

## The Transcripts

当初は一卷本で出版する予定だったヴァージニア会社文書館資料の新たな複写は、35 万語を超えるまでになり、Ferrar 文書を解説する David Ransome による序文も併載しています。本資料の出版は研究者たちが長らく待ち望んでいたものであり、ジェームズタウン設立の 400 周年記念に間に合うように出版される予定なのは、実に時宜にかなっていると言えるでしょう。

### **【価格体系】**

FTE により価格が異なります。

**FTE は人文社会科学系学部の学生数(学部生+院生)より算出いたします。**

価格は概算参考価格(税抜)です。

FTE <5,000 (Band 0)	FTE 5,001-10,000 (Band 1)	FTE 10,001-15,000 (Band 2)	FTE 15,000< (Band 3)
お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい

- ◇ 完全買い切り・アクセスフィー無し ◇バックアップ HDD 提供可能
- ◇ 同時アクセス無制限
- ◇ 無料トライアル 受付中！(機関・個人ともに 1 か月間)